

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	言語発達障害Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	二年次		学期及び曜時限	前期 金曜4限 他	教室名	405教室
担 当 教 員	糸賀 亜美	実務経験と その関連資格	医療福祉センターに勤務し、小児への言語聴覚療法の実務経験がある。			
《授業科目における学習内容》						
言語発達障害の基礎的概念を学ぶ。脳性麻痺・重複障害について理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100点)によって評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書】「標準言語聴覚障害学 言語発達障害学」医学書院						
《授業外における学習方法》						
講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。						
《履修に当たっての留意点》						
第14・15回は4階工学実習室で実施する。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	DVDを見て脳性麻痺の方の様子、発話、生活について理解でき、気付きや感想を発表できる。脳性麻痺の定義を理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>	
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺の定義			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動の正常発達について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>	
		各コマにおける授業予定	運動の正常発達①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動の正常発達について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>	
		各コマにおける授業予定	運動の正常発達②			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺児の運動障害について理解でき、グループで実践できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>	
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺児の運動障害			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>	
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害③		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害に対する評価について①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害について理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺に伴う言語聴覚障害に対する評価について②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	動画を見て、所見と考察を記載できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	記録の書き方		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	年齢・発達に応じた評価・アプローチについて理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	年齢・発達に応じた評価・アプローチ①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	年齢・発達に応じた評価・アプローチについて理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	年齢・発達に応じた評価・アプローチ②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	年齢・発達に応じた評価・アプローチについて理解でき、説明できる。	教科書 プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義の内容について、配布プリントを見ながら、ノートにまとめ理解する。</li> <li>確認プリント実施</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	年齢・発達に応じた評価・アプローチ③		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	拡大代替コミュニケーションに用いるスイッチを作成でき、活用方法を検討できる。	スイッチ作成キット 作成手順プリント	スイッチの作成手順を読んでおく
		各コマにおける授業予定	AAC スイッチ作成		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	拡大代替コミュニケーションに用いるスイッチを作成でき、活用方法を検討できる。	スイッチ作成キット 作成手順プリント	スイッチの作成手順を読んでおく
		各コマにおける授業予定	AAC スイッチ作成		